

第3回運営委員会 議事メモ

日時：2007年9月21日 14:00～

場所：慶応義塾大学東館6階 Global Studio

三塩委員長 開会の辞

南副委員長 4Kの説明

運営委員自己紹介

出席者

(株) 熊谷組

永島 仁委員欠席のため

平野譲氏

(社) 日本建築家協会

兼松 紘一郎委員

(株) 久米設計

伊平 則夫委員

(社) 日本建築士事務所協会連合会

戸谷 泰子委員

(株) 山下設計

森 暢郎委員欠席のため

本多 陽氏

(株) 日建設計

早川 文雄委員

積水ハウス (株)

左奈田 三郎委員欠席のため

鎌田 美果女史

(社) 日本建築学会

中村 幹久委員

川田 昭朗氏

(社) 日本建築士会連合会

木村 行道委員

鈴木 長則委員

早川 敏彦氏

(株) 新建築社

橋本 純委員

(社) 建築業協会

市川 智章委員 15時より

三塩委員長 : 初年度の活動の報告と2007年度総会の活動計画などの資料に基づいて進めていきたいと思えます。

事務局をはじめ、半年間の成果としては、それほど大きな成果が出ているわけではありませんが、様々な足がかりを作ってきた半年となりますので、その説明をしたいと思えます。この場所で運営委員会をさせて頂く狙いとしましては後半にここで菊竹先生のイベントをさせて頂きましたので、その映像上映を最後にお見せしたいと思えます。

- ・ 議案訂正と総会の開催日の確認
- ・ 総会資料1、2006年度の活動報告 説明

<議案1>について

- ・ 事務局の強化
 - 事務局運営 6月以降は徐々に順調に進んでいる
- ・ コンテンツホルダーとの協議
- ・ 慶應の協力の下、ウェブの管理運営

内容の固定化を避ける

- ・ DAAS全体の広報
 - 印刷媒体への露出
- ・ 大学等教育機関との連携
- ・ 諸団体との連携
 - 表彰物件情報のデジタル化
 - 収蔵資料の解像度の問題
 - 権利関係の問題を解いていく必要がある。
- ・ 予算についてのビジョンと運営委員内の意見交換の必要性
- ・ 2011年UIA大会をにらみ文化庁を含めた横のつながり意見交換
- ・ 事業計画と実施状況についての報告
- ・ 各添付資料（総会資料案）についての報告
- ・ その他資料について
 - 菊竹先生イベント配布資料
 - 卒業設計大賞配布資料

三塩委員長：添付資料についてはお待ちかえりいただきご確認を

- ・ 総会資料2、2006年度収支決算書案について

事務局中田：9月現在の数字で、確定額ではありません。新たな入会者がいなかったの
で、当初予算額よりも少なくなっています。「繰越金」は準備会への入会金が基礎にな
っています。ウェブサイト改修委託費に関し、委託業務が終了していないので、未払金
処理としています。

- ・ 総会資料3、監査報告書案について

事務局中田：コンソ規約に基づいて、収支と事業報告を監事に行わなければならない
ため、期末後、必要資料を添えて監査をお願いする（事前配布資料からは文言が変更にな
っているのご注意ください）

三塩委員長：議案1（総会での議案、資料について）本年度の活動について議案1の内
容です。いかがでしょうか。

→ご承認

三塩委員長：総会は10月26日です、もしご意見がある場合は、10月半ばくらいまでには事務局にメールをしてください。

<議案2>について（次年度事業計画、予算案）

三塩委員長より次年度事業計画説明

- ・ 法人格の取得を目指す（法改正の動きと連携する）
- ・ 事業費の確保（特に個人会員の拡充を図る）
- ・ 収蔵コンテンツを活用した事業収入への検討
- ・ 基本システムの運営管理
- ・ コンテンツの整備
- ・ ウェブサイトの改善
- ・ コンソーシアムの広報
- ・ 実空間展示等の企画立案
- ・ その他

高見委員より補足説明：できれば、DAASは公益社団として、今後の活動のためにも法人格を取得したい。公益社団のガイドラインが年内にも出る模様なので、引き続き調査を進める。

実空間展示 いくつか実施できる可能性があるのでそれに取り組む。高精細の画像をつかった講演会をふやすなど。

UIA世界大会も視野に入れて、「日本の建築家」の全体像も把握していきたい（建築家百撰など）

街づくり、景観作りへの貢献、という当初の国交省の見込みは事業計画にまだ含むことができていないので、今後考えていきたい。

総会までの間にブラッシュアップをする予定ですが基本線はこのような形でいきたい。

- ・ 総会資料5、2007年度収支予算案について

事務局中田：既存会員の会費を計上。個人会員については事業計画としては獲得をはかるも、見通しが不明瞭なためから予算案には盛り込んでいない。事業収入についても同様。予備費はサーバ等設備メンテナンス用の積み立てを想定。

三塩委員長：コンテンツ整備事業費の400万について。褪色写真の一枚の金額は？

事務局中田：1枚20000円（新建築の褪色ポジのデジタル化のときにかかった費用）

ただしこれは数が多いので、割引率が多い。紙焼きスキャンなど取り込み技法を変えれば費用は下がる（1枚2000円くらいまでにはさげられるのではないか）

三塩委員長：写真についてと動画についての内訳は特に今回納品をされた菊竹先生のビデオについて等、どのくらいの予算が使われているか？

事務局中田：動画の費用は3本のビデオ作成で160万円（楨先生ビデオは100万円）

三塩委員長：今後各団体とのデジタル化作業のための費用を、DAASで、ということもありましたので、予算を確認しました。この予算書の中での金額のボリュームなどを総会ではより明確な数字を示す必要があるが。

事務局委託費についても詳細な説明が必要では？

事務局中田：事務局委託費については、新建築社内に事務局を置いている事務局委託業務として新建築社に支払っている。当初は専従スタッフの業務レベルを低めに設定していた（220万/7ヶ月）しかし、実際はもう少し業務レベルは高いスタッフが必要なことがわかった→2006年度よりも高い金額を計上

三塩委員長：事務局として、活動するにあたり、外部からの対応についてかかる費用、会議などについてはなるべく関連の会場をお願いして、その分を減らしているということでご理解を

質疑

建築学会川田氏：建築学会作品選集のデータを提供する準備を始めている。作品選集写真の著作権処理について難しいため、その点の弁護士との話し合い、写真家協会との連絡、等 情報を流してほしい。コンサル的な業務が可能になるような体制を整備してほしい

三塩委員長：事務局で徐々に話を聞き始めている。対応できるように考えていきたい

南委員：写真家協会との打ち合わせでの非公式な見解ではあるが、クレジットをしっかりとってくれれば、デジタル化によって自分の作品が広まるわけであるから、協力できるのではないかと、というご意見をいただいている

当事者を集めてシンポジウムのようなことをし、意見交換をしていくことで、DAAS コンソのなかで、制度的に進めて行きたいと考えている。

兼松委員：クライアント・所有者との関係もあるのではないかと、今後、予め所有者等の了解を取らなければならないのか？新建築等の掲載についてはどうであったのか？

南委員：表彰物件のデジタル化、ということであれば、所有者のOK もとりやすいのではないかと、コンテンツの選定の手続きによって変わってくるが

高見委員：設計者の確認は取っている（新建築の写真の場合）外観はパブリックとして、コンテンツの著作権やその他の権利についてはすでに報告書で回している。その内容を追いかけてつ規約などの整備を進めていく必要がある。経験的に理解の幅のなかで動いてきた経緯がある。実際にやりながら考えざるをえない。新規のものは表彰物件も再度撮影していくか。

兼松委員：褪色補正の対象は何か宛があるのか

三塩委員長：特に具体的な宛があるのではないかと、少しずつ収蔵していく必要がありそうなものが見えてきているそういったことを発掘しどれを収蔵していくかを検証していく必要がある。いろんなアーカイブがあり、それぞれ個性がある。DAAS は DAAS として活動していく必要があるのでは。写真だけではなく。

兼松委員：JIA も活動を始めた。現時点で JIA はお恥ずかしが、デジタル化の作業も JIA はその初歩段階から始めなければならない。JIA の活動についても考えて頂ければと思う。

三塩委員長：JIA の委員会、その他同じような活動にも事務局を含め協力をしていきたいと思う。

・議案3：指定代表者について（ご報告）

・ DAAS ウェブ規約改正のご説明とご承認のお願い

→ご承認

・ DAAS-WEB規約変更の件

大久保委員：ウェブサイト規約変更について。キュレーター機能をスタートするための変更。DAAS コンソーシアムとウェブサイトの関係が希薄であったそれを明文化。

禁止事項の新設の説明。個人情報の精密化。

運営委員会で確認がとれ次第、一ヶ月ほど掲示をし、その後意見がなければ、そのまま正式に改正とさせていただきます。

兼松委員：DAAS の資料を自分のウェブなどに勝手に転用する場合は？

南委員：違法な転用は捕まえられるシステムがある。キュレーター機能については引用として取り扱う。キュレーター登録が必要。

・ 2007年度会費ご請求のお願い

・ 次回総会予定 10月26日

< 4K 投影 > DAAS コンテンツデモ

菊竹ビデオ

宮城教授の家 写真

菊竹建築

万博写真

三塩委員長:DAAS としては様々なきっかけとなる活動をしていきたいと思っています。

またご協力をお願いしたいと思います。26日の総会に向けてはまた連絡をします。

活動については積極的なご意見を頂ければと思います。

終了